

2004年度キリスト教と文化研究センター活動記録

【RCC フォーラム】

RCC ミニ・フォーラム (2004年4月26日 関西学院会館翼の間)

「世俗化社会のデンマーク・キリスト教会—グロスボエル事件を手がかりに—」

講 師：Ditlev Tamm (デイトレヴ・タム) 氏

(コペンハーゲン大学法学部教授・本学法学部客員教授)

通 訳：平 林 孝 裕 氏 (神学部助教授)

第26回 (2004年6月7日 神戸三田キャンパスⅡ号館201)

(2004年6月8日 上ヶ原キャンパス第4別館202)

「グローバリズム下の東北アジア—平和をどう求めるか—」

講 師：岡 本 厚 氏 (岩波書店『世界』編集長)

RCC ミニ・フォーラム (2004年6月8日 関西学院会館 会議室)

「アフガニスタンの女性と子ども」

講 師：西 垣 敬 子 氏 (宝塚・アフガニスタン友好協会代表)

第27回 (2004年10月26日 大学図書館ホール)

「罪責と平和—アジアのなかの日本」

講 師：野 田 正 彰 氏 (関西学院大学教授)

第28回 (2004年12月7日 上ヶ原キャンパス第4別館202)

「平和・武力紛争・ジェンダーと私たち—私たちが創り出す平和へ向けて—」

講 師：ロニー・アレキサンダー氏

(神戸大学大学院国際協力研究科教授)

【公開講演会】

「イエスの死」(2004年6月29日 ランバス記念礼拝堂)

講師：ウルリッヒ・ルツ氏

(本学神学部客員教授・スイス・ベルン大学名誉教授)

通訳：辻 学氏(商学部助教授・宗教主事)

(神学部主催、RCC 共催)

【前島宗甫教授最終講義】

「キリスト教とアジアと私」(2005年1月11日 ランバス記念礼拝堂)

【研究会】

第1回(2005年3月22日 関西学院会館研修室)

「イギリスのキリスト教の現在—大学と教会での学びと体験を通して」

打樋 啓史 社会学部助教授・宗教主事

【父母のためのキリスト教講座】

●春学期(講師：中道基夫 神学部助教授)

「キリスト教と人生の時」

第1回 2004年4月16日 「日曜日の意味」 関西学院会館研修室

第2回 2004年5月14日 「アドヴェントとクリスマス」

関西学院会館研修室

第3回 2004年6月11日 「レントとイースター」 関西学院会館研修室

第4回 2004年7月9日 「生きることと死ぬこと」 関西学院会館研修室

第5回 2004年9月3日 W. R. ランバス生誕150周年記念・キリスト教講座

講師：田淵結 文学部教授・宗教総主事

千刈キャンパス

●秋学期

「私の国のキリスト教」

- 第1回 2004年10月12日 「スウェーデン」 関西学院会館会議室
講師：Daniel Harald Dellming 高等部教諭
- 第2回 2004年11月18日 「デンマーク」 関西学院会館会議室
講師：Christian Morimoto Hermansen 法学部助教授
- 第3回 2004年12月9日 「アメリカ」 関西学院会館会議室
講師：Ruth M. Grubel 社会学部教授
- 第4回 2005年1月14日 「スイス」 関西学院会館研修室
講師：David Roland Wider 神学部助教授
- 第5回（講師：山内一郎 関西学院理事長）
2005年3月9日 「人のいのち」 関西学院会館会議室

【出版】

『関西学院大学キリスト教と文化研究』第6号（通巻第8号）

—前島宗甫教授 退任記念号— (2005年3月29日発行)

『スピリチュアルケアを語る』（関西学院大学出版会）（2004年8月30日発行）

仏教における死……………谷山 洋三

スピリチュアリティと宗教の関係……………伊藤 高章

スピリチュアリティの現在……………窪寺 俊之

『アメリカの戦争と宗教—アジアのまなざしから—』（新教出版社）

(2004年9月11日発行)

「ブッシュの戦争」とキリスト教原理主義……………栗林 輝夫

「アメリカの平和（パクス・アメリカナ）」を越えるもの…木村 公一

アメリカは変わったか……………C・ダグラス・ラミス

現代テロリズムと民族・宗教紛争……………村井 吉敬

「アメリカ的キリスト教」の検証	藤井	創
ブッシュ・ドクトリンと東北アジアの危機	岡本	厚

『RCC ニュースレター』第4号（2004年5月発行）

『RCC ニュースレター』第5号（2004年12月発行）

『RCC ニュースレター』第6号（2005年3月発行）